

田 蒲 工 業

所 目 番 地 8
行 丁 1 2 1 (代) 合
東 大 田 蒲 田 1 目 29 番 地 8
京 都 電 話 (3732) 業 及 編 川
蒲 田 工 業 集 志 刷 所 所 番 17 号
機 編 関 市 印 刷 口 3 丁 目 4 番 17 号
東 京 都 大 田 区 東 口 桑 島 印 刷 所

新春放談あれこれ

司会者 おめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひします。今年もどうぞよろしくお願ひします。

G 今年、私は、会社の経営は危機存亡の時代だと思っています。もつと極端なことを言えば、織田信長の桶狭間の戦いみたいなもので、思い切ったことをやらないと、生き残れないんじゃないかなという感じがします。

G さん、今年、どのような会社しよう。今年はそれがやりやすい環境にあると思っています。

司会者 Eさん、今、経営は周りの状況に順応しなければいけません。理詰めじゃなくなってきたらどうでしょうかね。

E 私、痛感します。財政の原則じゃありませんけれども、「入るをはかって出るを制す」。これを積極的にやるべきですね。開発とか、考案とか、いろいろ工夫とか言われますけれども、成功した例というのは千三屋みたいなものです。

司会者 Eさんがどうですかね。何となくつづいて、成功したのは幾つもあります。

D 全くおっしゃるとおり、知識は必要です。知識だけじゃどうにもならない。それに知恵を加えないと、知識が生きてこないし、リストラそのもので、再構築、枠組みがえとか言います。確かにこれは、必要なんですけれども、もう一歩進めて、要るものと要らないものとをきっちり分ける。

司会者 リシェリングと言った方が具体的かと思うんです。

E アクションを起こせば、必ず答えが返ってきますね。やらなきゃ何が十分の一だぞうですか。

司会者 問題意識をどう持つかということですね。

E アクションです。すぐアクションを起こせば、必ず答えが返ってきますね。やらなきゃ何が十分の一だぞうですか。

司会者 問題意識をどう持つかということですね。

二分の一に挑戦

工場の連中と一緒に考えて、二分の一に挑戦します。

地方工場は現状維持、トータルとしてお得意さんという関係を持つていきたい。今迄できなかったことをできるチャンスと位置づけたいと思っています。

G 意識革命ですか。私の社長業として今年の柱にしたい。それをやり遂げることが私の仕事と考えています。

司会者 一応そういう意識革命ですか。意識革命です。

G 意識革命です。私の社長業として今年の柱にしたい。それをやり遂げることが私の仕事と考えています。

E 厳しいですね。そのうちの製品は、非常に恵まれていてと思います。

司会者 Dさん、どうですか。商品開発をすればいいんだとか、売れないものをつくっているからだめなんだと唐津さんはよく言いますね。

D ですから、そこで「本当にこのおやじ、本音を言っているのか」というのがあって……いずれにしても、これは本音でやらなきゃだめです。

A 司会者が先程おっしゃったように桶狭間じゃないですが、厳しそうですね。本音を言いますと、

G 意識革命ですか。私の社長業として今年の柱にしたい。それをやり遂げることが私の仕事と考えています。

司会者 一応そういう意識革命ですか。意識革命です。

G 意識革命です。私の社長業として今年の柱にしたい。それをやり遂げることが私の仕事と考えています。

E 厳しいですね。そのうちの製品は、非常に恵まれていてと思います。

司会者 Dさん、どうですか。商品開発をすればいいんだとか、売れないものをつくっているからだめなんだと唐津さんはよく言いますね。

D ですから、そこで「本当にこのおやじ、本音を言っているのか」というのがあって……いずれにしても、これは本音でやらなきゃだめです。

A 司会者が先程おっしゃったように桶狭間じゃないですが、厳しそうですね。本音を言いますと、

A 司会者が先程おっしゃったように桶狭間じゃないですが、厳しそうですね。本音を言いますと、

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。組員並びに木鷲会の皆様にご家族お揃いで「健勝」にて新年をお迎えになられたこと「同慶」存じます。

我々中小企業を取り巻く環境は、長期に亘る不況のために、企業が存在がどうなるかという時に差しかかっていると思わなければならぬ時ではないでしょうか。

と、かつては大田区の企業は、量産地帯でありましたが、その様しかし今日は国外へ移動しな



年頭ご挨拶

理事長 石 森 憲 蔵

の産業機械等は開発、試作等の比重を高めていくことにより、今迄、大手企業の生産を受け持っていただけの、企業城下町の考えを変えていくことにより、将来に向けて道を切り開いていくしかないと思ひます。

皆様と一緒にがんばって良い年でありたいと思ひます。本年も、ご協力、ご理解をお願い申し上げます。今年のご挨拶といたします。

の産業機械等は開発、試作等の比重を高めていくことにより、今迄、大手企業の生産を受け持っていただけの、企業城下町の考えを変えていくことにより、将来に向けて道を切り開いていくしかないと思ひます。

皆様と一緒にがんばって良い年でありたいと思ひます。本年も、ご協力、ご理解をお願い申し上げます。今年のご挨拶といたします。

の産業機械等は開発、試作等の比重を高めていくことにより、今迄、大手企業の生産を受け持っていただけの、企業城下町の考えを変えていくことにより、将来に向けて道を切り開いていくしかないと思ひます。

皆様と一緒にがんばって良い年でありたいと思ひます。本年も、ご協力、ご理解をお願い申し上げます。今年のご挨拶といたします。

目次	
「年頭ご挨拶」	①
「新春放談あれこれ」	②
「組合員だより」	③
「七福神めぐり」	④
「掲示板」	⑤
「業務報告」	⑥
「年賀広告」	⑦

〔前頁より〕
 あと従業員が質でしようね。世の中が相当厳しくなっている。その中で、ふだんから教育に努め、質を高めています。
 そして、皆さんと同じで、生産性を上げ、ぜい肉を落とし、極力無駄な在庫を持たない等やっています。
 基本的なものの考え方としては、売り上げをできる限り上げて、出ているものを極力減らす。それに尽きると思います。
 今、従業員が非常に採りやすいので、新卒も大分採りました。これから一、二年教育して戦力ですか。

新春講演会 新春賀詞交換会

蒲田工業協同組合
同 木 鶏 会

明けましておめでとござい
 ます。皆さま方には、ご健勝にて平成六年の新春をお迎えになられたことと心からお慶びを申し上げます。

旧年中は格別のご高配ご支援を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。本年も何卒ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

「本年の景況と企業経営」
 講師 経済評論家・国際工
 コノミスト 長谷川慶太郎氏

日時 平成六年一月十日(月)
 午後五時~七時十分
 場所 ア・ペア
 会費 一万五千元
 (当日ご持参下さい)

E やはり一番力を入れているのは人材の育成です。来年度は、創業五十年になりまので、思いきって、千葉に記念館を建設しています。
 それから、先程のプラントのラインを増設しようということやっています。
 幸せなことは、大手の得意先と発明考案のお互いに共通したものと
司会者 それは、余計なことか
 も知れませんが、尊重しなければ



に力を投入し、共同研究というこ
 とで、一つでも軌道に乗せよう
 としています。
司会者 Eさんは、息子さんは
 何人おられますか。
E 三人です。
 次男が、兄弟やらなければ自分
 がやります。しかし、条件が
 あります。「何の条件……」と聞いた
 ら、絶対に兄弟や親類の者は入れ

組めないんです。
 仕事は午前中で終了です。
司会者 本当はそういう話なん
 にかつていたので、何とか投入し
 うと思っても、断固として反対す
 るんです。
司会者 それは、余計なことか
 も知れませんが、尊重しなければ
F 冒頭に司会者が、どうやっ
 て生き残っていくかと言っていま
 したが、私は今月越せるかどうか
 というんですから。
司会者 みんなさうです。
F それが毎月毎月、一年も続
 いているわけですか。
F 前月も銀行が金を貸さなければ
 越せないぞ、手形決済できんぞと
 いうのを、年も続けていますと、
 もうマンネリ化しますね。
司会者 青山商事は、あと二年
 だめだと言っていますよ。
F 私が、ずうっと忙しいときら
 「営業が一番大事なこと、本人
 が出かけて云々じゃない。今現在
 やっている仕事を、いかに納期を
 守り、コストを守り、いい製品を
 つくっていくか。
 今やっている仕事にまざる営業
 はないんだぞ。だから、きちっと
 やれ」ということをずうっと言っ
 てきたけれども、仕事がなくなっ
 ちゃったらだめなんですよ。
司会者 今年は相当ショックが
 ありますね。

お手本のない時代

不良債権も発生する可能性はあ
 りますので、その辺は見きわめて
 撤退すべきところは撤退する。
 売り上げは下がりますが、やは
 りこの時期は縮小せざるを得ない
 という考えを持っています。
司会者 今までは、先輩はこう
 いうことをやっていたから、この
 とおりやればいいな、ということ
 じゃないんです。
G さんどうですか。
G 手本はないんですが、基本
 的には、七十年続いた私の会社が、
 一年や二年ちょっと落ち込んだか
 らといって、トップがしぼん
 じゃいけない。
 原点に立って、気の持ちどころ
 ですか。
私は、去年から、もう景気が悪

いのはわかっているから、悪
 くなるような話ばよ。ま
 夢開き、ムードの問題ですね。
 あとは、その中で、このところ
 多少失いつある若さというか、
 多少失いかどうか、これはまだ失敗
 が許される。先輩の前ですが、私
 は、社長経験が言ったら、まだ
 一回や三回は来るんじゃないか。
 その中の単なる継続の中の一つ
 だから、多少失敗は覚悟の上でい
 ます。
司会者 お手本のない時代だか
 ら。若さがあります。
F さん、どうですか。仕事があ
 り、じゃどうするか、それはおた
 んなをいんですよ。
F それはいろいろあると思
 います。
 ただ「言うはやすし行はかた
 し」で、今が当たり前なんだ。そ
 のように私の気持ちなり何なりが
 ぱつと切りかえられれば、それは
 生きていけないでしょうね。
 と、ところが、頭で思っただけで、
 かなが実践できません。
私を含めて社員やら家族何とも
 言えないじれったさですね。
司会者 だけれども、お灸すえ
 られるんだから、じれったさも何
 も、そのお灸を痛くても我慢しな
 くては。
F 私個人なら。
 社長の給料を下げることは当然
 のこと。ボーナスも減らすとか、
 いろいろやってきたわけです。と
 ころが、なかなか回転できないの
 がいっぱいあります。
 最近では、計理士の顧問料が高
 いのはおかしいから、銀行が紹介
 するから首にしている。そこまで
司会者 経営者は首にできない
 から、銀行からと言ったらやめさ
 せれるんです。
F そのように去年しました。
 だけれども、考えてみますと、
 三十年近いつき合いの年老いた、
 うちにとっていろいろ貢献をして
 いただいた人を切るわけですから、
 断腸の思いで切らざるを得ませ
 んでした。立場が逆だったら、ど
 うするんだと一人の私がどう
 してもここにいてるわけですから、
 このつらさというものは……
 経営者としてのつらさは、もう
 一人の私が「おまえ、立場を変え
 たらどうなんだ」ということで非
 常に苦しみました。
 今のこういう厳しい時代の経営
 者としてはもう失格ですね。
 人間としては非常に大事なこと
 なんですけれども。
司会者 お釈迦様が言っている
 んですよ。
 自分が泳げて人を助けられるん
 んですよ。

- 出席者
 (五十音順・略敬称)
 石 森 憲 蔵 株式会社 東電舎
 市 川 宗 紘 日本中冶鋼株式会社
 小 林 章 彦 株式会社 日章機械
 杉 谷 順 弘 杉谷金属工業株式会社
 千 葉 博 太摩工業株式会社
 長 坂 基 秀 長坂精機株式会社
 福 島 喜 勝 第三シャング株式会社
 増 田 道 造 岡田鋼金株式会社
 正 田 龍 三 事務局

(前頁より)
だから、そういう仏教の教えから
いつたって、それはいいと思いま
すよ。二つの自分があったこそ、
それが真つ当にいくんじやないで
すか。ゲーテの言葉じゃなければ
ど……。

Bさん、もつと元気を話さ
B いや、元気な話は幾らでも
あります。

私は、お得意様はいつまでたっ
てもお得意さんだし、どうい
程であつても……。

経営者は、ある程度リーダーシ
プをもつて、常に元気であるべき
です。

社員に支えられているというこ
とも一つの手、お得意さんに支え
られ、社会に支えられて回り回っ
ているわけですから。

私のところは、今いろいろな手
を打っていることが着々と実つて
います。自画自讃するわけではあ
りませんが。

Fさんの話じゃありませんが、
そう常に楽な経営者はないと思
いますし、また次の不況が来たと
きに耐えられる、そのための今は
勉強と思つています。

これからは、社長ですから自分
が判断を下していかなくちゃいけ
ません。Aさんみたいに早くに社
長になられた方は、何回か経験さ
れているかもしれませんが。

もう一つ、自分じゃどうにもな
らない円高の問題もあり、海外生
産というもも考えています。
たまたま大田区にある大学と
我々産業者が一緒になって産学共
同で共同開発の勉強をしていこう
という会が今年から発足していま
す。大学も今は真剣なんです。

中小企業が、お得意さんの方ば
かり向いて、一生懸命生産性を上
げるといふ経営から、異業種交流

でもいいでしょうし、そういうと
ころにも顔を出して、何か方向づ
けができるんじゃないかなと思
つています。

司会者 異業種交流は、まず経
営者同志の信頼関係がないと絶対
だめですね。

Aさん、どうですか。
A 情報自体が不景気になつて
いますね。情報だけはできるだけ
豊富に取り組みたいと思つて、そ
れが私の仕事の一つであると思つ
ていたんですけれども、私のフィ
ールドが狭いのもかもしれません
が、いわゆる不景気の情報じゃなく
て、貧困になつています。

先ほどFさんが言われたように、
やりたくても、付加価値を出す仕
事が無いじゃない。そこから考え
て、こういうときにどうするんだ
というのを教えてくれる先生は
一人もいませんね。

ですから、最後は宗教論になる
のかなという気が最近私もちりま
した。

ここまでですと、よく司会者
が、お釈迦様の教えでという言葉
を使われますが、我々が引用せよ
るを得ないのは、宗教論の中から
ひもといいていく。

そして、精神的に強いものを経
営者は培つて、その精神力で次の
時代を迎えられるようなパワーと
いいますか、強い人間になるため
の手法として、宗教の意味合いが、
かなり大きなファクターを占めつ
つあるのかなという気になつたん
です。

経営者は「進むか、止まるか、
退くか、この三つしかないんだ」
とある経営者は言つておられまし
たが、企業を存在させていくため
には、止まることもあるかもしれ
ないけれども、進む方向を模索す
る経営者であるべきで、そのため
の情報は、先ほど司会者がおし
やられたように、それは、お客さ
んが買ってくれるものをつくれば
売れるのは当たり前なんです。そ
れをどうするかということのみ
ならず、得たいための情報なんです
から、いわゆる学者先生といいま
すか、そういう人たちの持つてい
る知識は大したことはない。

戦後最大の不況
司会者 私は戦後最大の不況だと思つていますよ。

経営者の痛み

A 大きいですけれども、私の
一生の中で、これは最後の不況な
んじゃないかと思つています。
次にもし変化があつても、それ
は、私なりに変化だとは感じない
で済ませられるはずだと、逆に割
り切つていきますね。

B この前、日経の記者が来て、
三時間ぐらい話していきまして、
正月から、日本の製造業という特
徴は、私なりに変化だとは感じない
で済ませられるはずだと、逆に割
り切つていきますね。

今、いろいろ皆さんのお話を聞
いて、皆さんはすごいですよ。
レベルが高いというか、思想が
高いですよ。私なんか非常な思想
ができません。なつてきているなど
いう印象はありましてね。だとす
るならば、こういうもので困つて
いるはずだと思つても、出かけて
いきますと「よく来てくれたな。
三月前は何で来てくれたんだ。
これは完全にうちの営業の出
くれですよ。思い込んでやつてい
る。司会者 あそこは出ない……。
D ええ、あそこはこうこうこ
ういうところで、こういうところ
がやっていると。」「それは何年
前……」という話になつてね。
結局、これは、私の指導力が足
りなかつたことになるんですよ。
行け、行けと言つているものの、
その報告をちゃんと聞いていない。
行けとは言つて言いつ放し、実に
反省しましたね。

司会者 それでは、時間になり
ましたので、この辺で閉会したい
と思つています。
ありがとうございます。
(拍手)



集めて、製造業は大変な時代になつ
てきたということ、日経がチ
ームを組んで、徹底的に分析して、
正月から連載するそうです。
司会者 Dさん、どうですか。
D その前に、先ほどのリスト
の中で、私がリシェンピングと
言つて、要るものと要らないもの
と話を、後を続けなかつた

です。
D 今、司会者が言われたよう
に、やつぱり痛みを考へるような
人間じゃなかつたら、人間性その
ものを問われているというのは、
こころなです。
つい最近、私、いろいろなどこ
ろを回り歩いたんです。
事前には、だんだん大手は辨物
ができなくなつてきているなどい
う印象はありましてね。だとす
るならば、こういうもので困つて
いるはずだと思つても、出かけて
いきますと「よく来てくれたな。
三月前は何で来てくれたんだ。
これは完全にうちの営業の出
くれですよ。思い込んでやつてい
る。司会者 あそこは出ない……。
D ええ、あそこはこうこうこ
ういうところで、こういうところ
がやっていると。」「それは何年
前……」という話になつてね。
結局、これは、私の指導力が足
りなかつたことになるんですよ。
行け、行けと言つているものの、
その報告をちゃんと聞いていない。
行けとは言つて言いつ放し、実に
反省しましたね。

司会者 それでは、時間になり
ましたので、この辺で閉会したい
と思つています。
ありがとうございます。
(拍手)

組合員だより
社名変更
次を通り社名・
代表者の変更があ
りましたのでお知
らせいたします。
有限会社 船倉
金型製作所(大田
区矢口一―三三
二八)

旧代表者 山口安五郎
新代表者 山口昭男

株式会社 藤原製作所(大田区
南六郷三―〇一―二)
旧代表者 藤原長作
新代表者 藤原徳一
炭研精工株式会社(大田区矢口
三―一四―一五)
旧社名 炭研精工株式会社
新社名 株式会社 タンケンシ
ールセーコウ
川瀬君子氏
株式会社清川製作所(大田区東糀
谷四―一―二)社長川瀬純氏
母堂川瀬君子氏は病氣療養中
のころ七月五日逝去されました。
享年八十三才。
ここに謹んでお知らせ申し上げ、
衷心よりご冥福を祈念申し上げま
す。

藤原長作氏
株式会社藤原製作所(大田区南六
郷三―〇一―二)社長藤原長作
氏は八月二十日、心不全のため
逝去されました。享年九十三才。
ここに謹んでお知らせ申し上げ、
衷心よりご冥福を祈念申し上げま
す。

市川宗成氏
日本中空鋼株式会社(大田区矢口
一―五―二)会長市川宗成氏は
永らく病氣療養中とのころ八月二
十八日逝去されました。享年八
四才。
ここに謹んでお知らせ申し上げ、
衷心よりご冥福を祈念申し上げま
す。

「三浦七福神めぐり」の
お知らせ
木鶏会の主催で、恒例の「七福
神初詣」を、本年は左記の順路で
「三浦七福神めぐり」を開催いた
します。
ご家族ご同伴でご参加を歓迎い
たします。

ご希望の方は、事務局へお電話
下さい。(三七三)七八二
記
日 時 平成六年一月三日(日)
バス日帰り
集合時間 午前八時―五分
集合場所 JR蒲田駅東口
さくら銀行前
昼食場所 三崎館本店(カブト焼)
参加費 一万二千元
参拝順路 延寿寺(大黒天)
妙音寺(福祿寿)
白髭神社(寿老人)
見桃寺(布袋尊)
海南神社(弁財天)
慈雲寺(毘沙門天)
円福寺(恵比寿)
以上

「易しい図面の見かた」
左記の予定で開催されます。
詳細につきましては、改めて告知
いたします。
日 時 三月三日―二九日の
間六日間
会場 大田区産業会館

自動車組合ローンを
御利用下さい。
事務局
TEL (3732)7821
(次頁へ)

業務報告

業務報告
集會室利用案内。
組合員有志若中見舞連名広告。
八月十七日 青年部納涼サロン
八月十七日 青年部納涼サロン
(木鶏会・於びえー留)
八月十七日 技術指導講習会 N C 機械(旋盤)入門講座
八月二十三日 技術指導講習会 やさしい図面の見方
九月八日 定例経営サロン(木鶏会)
八月一日 機関紙「工業蒲田」発主を話題
自動車産業の見通しについて。
新規開拓と価格について。
東京工場への移行について。
地方工場への移行について。
自動車部品の国内生産と地方工場の整理について。
現在が正常であるという考え。

大企業の下請再編成について。
九月十四日 講演会(木鶏会青年部)
テーマ その後の大田区の計画
講師 佐藤止治氏。
九月二十一日 青年部定例経営サロン(木鶏会)
主な話題
高層者就業システム関連関係。会社のカタログ作成について。
プレス工業会台湾工場見学報告。空洞化と今後の見通し。
サカエ工業の五十五年社長停年制について。
十月一日 工場見学並びに長浜・京都散策(木鶏会)
見学先 (株)ナベヤ本社工場
糸貫工場
十月六日 定例経営サロン(木鶏会)
主な話題
雇用調整金・中小企業のリストラについて。
職能給・年功序列型賃金等。
ナベヤ工場見学について。
十月十八日 家族揃ってボーリング大会(木鶏会青年部)
会場 蒲田イモンボール懇親会 サラサラ
成績 優勝 西畑力氏。
二位 森脇ゆか氏。
三位 荻野茂氏。
十月十九日 青年部経営サロン(木鶏会)
主な話題
雇用調整金の利用と残業。金型製造業について。
自動車メーカーの下請加工の引下げについて。

十月二十六日 正副会長会議(木鶏会)
十一月十日 定例経営サロン(木鶏会)
主な話題
日米の自動車産業の将来。
下請企業のコストダウン。
車輻部品の輸入切替え。
人件費・土地代等外国との比較。
営業はお客様から教えて貰う。
健康保持のための条件。
消耗工具の見直しとリストラ。
十一月十一日 懇親ゴルフコンペ(木鶏会・於サ・プリレレッジゴルフクラブ)
成績 優勝 山口茂氏。
二位 海多名延郎氏。
三位 長井博子氏。
十一月十六日 青年部経営サロン(木鶏会)
主な話題
岡田飯金のカタログ発行。
営業業績並に講演会講師の件。
一宮尊徳の分度の仕法。
経費節減と青年部の諸会費等。
給与・残業のカットについて。
5S 整理、整屯、清掃、清潔、躰職安と求人。
十二月二十二日 常任理事会
1、九月末試算表について。
別紙試算表について報告。全員これを諒承。
十二月二十二日 新年講演会・賀詞交歓会について。
左記の通り決定
日時 平成六年一月十日(月)午後四時新春講演会、午後五時三十分より新春賀詞交歓会。
場所 II A・ベア
講演会テーマ「本年の景況と

企業経営
講師 経緯評論家 国際エコノミスト 長谷川慶太郎氏。
野谷子(蒲田工業協同組合)以上五社十四名
十年以上勤続優良従業員(社名五十音順、略敬称)
中村ゆかり(尼寺空圧工業株式会社)、板垣喜悦(株式会社清川製作所)、石橋たけ、佐藤としよ、三須和江、富田よし子、山崎浩之、兼岩日出夫、篠崎良二、仁科美和、佐々木勲、千葉良雄、内田清子(太座工業株式会社)
以上三社十三名
十二月一日 忘年会(木鶏会・於サ海)
十二月二十二日 青年部忘年会(木鶏会・於びよこ)
谷浩(太座工業株式会社)、阿野谷子(蒲田工業協同組合)以上五社十四名
十年以上勤続優良従業員(社名五十音順、略敬称)
中村ゆかり(尼寺空圧工業株式会社)、板垣喜悦(株式会社清川製作所)、石橋たけ、佐藤としよ、三須和江、富田よし子、山崎浩之、兼岩日出夫、篠崎良二、仁科美和、佐々木勲、千葉良雄、内田清子(太座工業株式会社)
以上三社十三名
十二月一日 忘年会(木鶏会・於サ海)
十二月二十二日 青年部忘年会(木鶏会・於びよこ)



永年勤続優良従業員表彰式



木鶏会忘年会



木鶏会忘年会

【使用料】

① 3階講堂(収容人員 約50名)

	平日	冷暖房費
午前(9:00~12:00)	3,000円	1,000円
午後(1:00~4:30)	3,000円	1,000円

② 2階サロン室(収容人員 4名~20名)

	平日	冷暖房費
午前(9:00~12:00)	2,500円	1,000円
午後(1:00~4:30)	3,000円	1,000円

※組合員は3割引きです。
※消費税は別途お願いします。

蒲田工業会館の
集會室を
ご利用ください

(会議・教室等に利用下さい)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

蒲田工業協同組合員有志

(五十音順)

機械器具製造業

尼寺空圧工業株式会社

代表取締役 尼寺春一

合資会社 大津鉄工所

代表取締役 大津暢

株式会社 弘機商会

代表取締役 坪根五久代

坂口精密工業株式会社

代表取締役 坂口俊夫

ティヴィバルブ株式会社

代表取締役 竹内栄多

株式会社 東京精密器具製作所

代表取締役 西ヶ谷静司

長坂精機株式会社

代表取締役 長坂基秀

株式会社 日産電機

代表取締役 中村國男

日本チエンギヤ―無段変速機株式会社

代表取締役 加藤進弘

有限会社 富士精機製作所

代表取締役 荻野幸男

株式会社 文化精工

代表取締役 桑原久直

株式会社 山田精機製作所

代表取締役 山田重利

電気機械器具製造業

出雲電機株式会社

代表取締役 雲野和信

株式会社 小林電機製作所

取締役社長 小林竹平

太産工業株式会社

代表取締役社長 千葉博

株式会社 東電舎

代表取締役 石森憲蔵

株式会社 中山電機工芸社

代表取締役 中山致

永森電機株式会社

取締役社長 永森忠夫

株式会社 マコメ研究所

代表取締役 植村三良

輸送用機械器具製造業

江崎工業株式会社

取締役社長 江崎武

荏原工業株式会社

取締役社長 長井俊樹

株式会社 大谷造機所

取締役社長 大谷文雄

株式会社 清川製作所

代表取締役 川瀬純一

株式会社 東京スピンドル製作所

代表取締役 堀井脩市

株式会社 鳥海製作所

代表取締役 鳥海保男

日本中空鋼株式会社

代表取締役 市川宗紘

謹賀新年

蒲田工業協同組合

(五十音順)

顧問 千葉博
相談役 海老名正教

理事長 石森憲蔵

副理事長 西ヶ谷勝美

専務理事 市川宗紘

常任理事 赤井弘志

常任理事 杉谷順弘

常任理事 増田道造

理事 新井陽一

理事 岩崎登喜雄

理事 大谷文雄

理事 加藤進弘

理事 川瀬純一

理事 工藤勝広

理事 小林章彦

理事 鳥海保男
理事 長井俊樹
理事 長坂基秀
理事 西野三郎
理事 野口喜広
理事 福島喜勝
理事 正田竜三
監事 豊間厚
監事 中山致

(次頁へつづく)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

蒲田工業協同組合員有志

(五十音順)

(前頁より)

輸送用機械器具製造業

株式会社 ユタカ製作所

取締役社長 石田啓介

金属製品製造業

株式会社 極東精機製作所

代表取締役 鈴木福男

佐々木 発 條 株式会社

代表取締役 佐々木 良彦

シンドー工業株式会社

代表取締役 信藤 秀夫

第一シャーリング工業株式会社

代表取締役 福島 喜勝

東 亜 株 式 会 社

代表取締役 小柳 隆

同 和 発 條 株 式 会 社

代表取締役 川島 慎治

株式会社 羽田パイプ製造所

取締役社長 野口 広

有限会社 早崎製作所

代表取締役 早崎 吉春

プレス・鍍金・製罐業

株式会社 赤井製作所

代表取締役 赤井 弘志

株式会社 新井久四郎鉄工所

代表取締役 新井 陽一

株式会社 内田製作所

取締役社長 内田 正勝

株式会社 内原製作所

技術課長 内原 康雄

株式会社 榎田製作所

代表取締役 榎田 幸司

岡田 鍍金 株式会社

代表取締役 増田 道造

協和 鍍金 株式会社

代表取締役 服部 和央

株式会社 清水鉄工所

代表取締役 清水 重幸

大和 部品 株式会社

代表取締役 今井 敏夫

多田プレス工業株式会社

取締役社長 多田 嘉之

株式会社 東亜製作所

代表取締役 古橋 透

株式会社 蛭田電機製作所

代表取締役 蛭田 好勝

メ ッ キ 業

エビナ電化工業株式会社

取締役社長 海老名 平吉

鑄物・鍛造業

恩田鉄工株式会社

取締役社長 武井 武

有限会社 京浜鑄造所

代表取締役 神道 晃

杉谷金属工業株式会社

代表取締役 杉谷 順弘

そ の 他

岩佐工機株式会社

代表取締役 岩佐 勇

大阪伸栄工業株式会社

代表取締役 鶴巻 英樹

株式会社 KAWAHARA

代表取締役 川河 恭平

株式会社 気球製作所

代表取締役 豊間 厚

株式会社 三協アルマイト

代表取締役 岩崎 登喜雄

株式会社 タンケンシールセーコウ

代表取締役 永井 彌太郎

合資会社 ニ シ ノ

代表社員 西野 三郎

株式会社 日章機械

代表取締役 小林 章彦

三津浜工業株式会社

取締役社長 木々津 栄一